

# JIS Z 6017準拠 バーストエラー検出性能確認用基準ディスク

## For Checking BD Drives, BD Measuring Instruments

### TP4A-R50BEX2 / -R50BEX4

#### 1. 使用目的・特徴

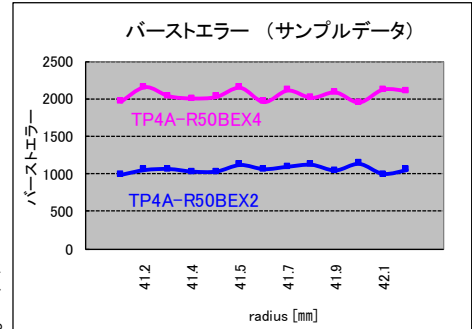
本製品は「JIS Z 6017 電子化文書の長期保存方法」に準拠した基準ディスクで、BDドライブやBD計測器等の、バーストエラーの検出性能の確認用に最適なテストディスクです。

このディスクは、読み取り面にブラックバンド加工を施すことにより、信号を欠落させ、バーストエラー(連続したエラー)を増加させています。

バーストエラーの管理値により、2種類のディスクから構成されます。

##### アプリケーション例

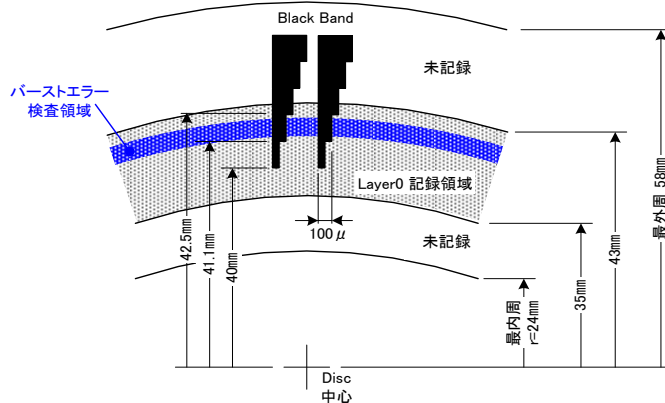
記録後のバーストエラーを測定する計測器や、エラー計測機能付きのデブリケータ等の始業点検にて、本ディスクを用いて測定を行い、計測ドライブに異常が発生しているか否かの判定用途として最適です。もちろん、記録後だけでなくマイグレーション時に用いる測定器においても、同様の用途にお使い頂けます。



#### 2. 仕様

- ・ 使用ディスク原盤 : 三菱化学メディア製 BD-R DL 6X Enterprise Grade for Archive 型式: PABS25RDJP
- ・ 記録位置 :

&  
測定推奨アドレス



上図は、TP4A-R50BEX2の例です。TP4A-R50BEX4との違いは、ブラックバンドが2本か4本かの違いです。バーストエラーの検査が可能な領域は、ブラックバンド100 $\mu$ 幅の部分のみです。記録領域には、ランダムデータを記録しており、Disc Statusは、『Complete』です。

バーストエラーの測定は、以下のアドレス(PSN)の範囲内で御使用下さい。

PSN = 5be000~613eff (Total LDC=11,000)	Radius = 41.36~42.32mm
--	------------------------

##### ・ 特性管理

バーストエラー検査領域について以下の特性を管理しています。

- ①TP4A-R50BEX4の、ブラックバンド1本当りのバーストエラーの最大値が200bytes以上、700bytes以下である事。
- ②1,000RUB毎のバーストエラー最大値の平均が以下の関係にある事。  
TP4A-R50BEX2 < TP4A-R50BEX4

本製品には、バーストエラーの測定データを添付いたします。添付データには、1,000RUB毎のバーストエラーの最大値を記載しています。

※故意にバーストエラーの値を調整していますので、RSER等は、Book規格から逸脱させています。

#### 3. 添付ソフト

バイオニア製ドライブ BDR-PR1M(F/W 1.05以降)を使用して、本ディスクのデジタルエラーを測定するためのソフトウェアと判定用のエクセルマクロをCD-Rで添付しております。

本紙記載の測定値は、弊社基準測定器によります。 外観、仕様は予告無く変更する場合があります。

##### < 使用上のご注意 >

このディスクのレーベル面にシールを貼る或いはペン等で書込みをすることは避けてください。  
また、直射日光のあたる所や高温多湿の場所に放置しないでください。  
ご使用後は、必ずレーベル面を上にしてケースに入れ、保管してください。

株式会社 アルメディオ  
インダストリアルソリューション事業部  
〒191-0065 東京都日野市旭が丘3-1-4  
TEL:042-511-0490 FAX:042-511-0482  
http://www.almedio.co.jp  
E-Mail : tm-sales@almedio.co.jp